平成24年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月11日

上場会社名　株式会社 富山銀行　　上場取引所　名
コード番号　8365　URL　http://www.toyamabank.co.jp/
代表者　(役職名) 取締役頭取　(氏名) 齊藤　栄吉
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画室長兼総合企画部長　(氏名) 森永　利宏　TEL 0766-21-3535

四半期報告書提出予定日　平成23年11月24日　配当支払開始予定日　平成23年12月12日
特定取引勘定設置の有無　無
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期中間期	5,330	1.3	867	63.8	692	47.9
23年3月期中間期	5,261	0.8	529	17.7	468	1.8

(注)包括利益　24年3月期中間期　△7百万円　(―%)　23年3月期中間期　△388百万円　(―%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期中間期	12.75	―
23年3月期中間期	8.62	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	連結自己資本比率(国内基準)
	百万円	百万円	%	%
24年3月期中間期	407,091	20,724	4.8	9.82
23年3月期	400,294	20,870	4.9	9.69

(参考) 自己資本　24年3月期中間期　19,581百万円　23年3月期　19,763百万円

(注1)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。
(注2)「連結自己資本比率(国内基準)」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	―	2.50	―	2.50	5.00
24年3月期	―	2.50			
24年3月期(予想)			―	2.50	5.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,600	△6.8	950	29.3	710	92.2	13.06

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有

4. その他

(1) 当中間期における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期中間期	54,444,000 株	23年3月期	54,444,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期中間期	101,427 株	23年3月期	100,173 株
③ 期中平均株式数(中間期)	24年3月期中間期	54,343,447 株	23年3月期中間期	54,348,535 株

(個別業績の概要)

1. 平成24年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期中間期	4,249	5.3	824	86.4	691	49.0
23年3月期中間期	4,031	1.7	442	1.9	463	2.0

	1株当たり中間純利益
	円 銭
24年3月期中間期	12.72
23年3月期中間期	8.53

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	単体自己資本比率(国内基準)
	百万円	百万円	%	%
24年3月期中間期	403,192	19,515	4.8	9.42
23年3月期	396,281	19,699	4.9	9.31

(参考) 自己資本 24年3月期中間期 19,515百万円 23年3月期 19,699百万円

(注1)「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。
(注2)「単体自己資本比率(国内基準)」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。

2. 平成24年3月期の個別業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,500	△6.3	850	31.7	700	69.4	12.88

※中間監査手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく中間連結財務諸表及び中間財務諸表の監査手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定等については、P. 2「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

【添付資料の目次】

１．当中間期の連結業績等に関する定性的情報

(1)　連結経営成績に関する定性的情報　・・・・・　2　頁

(2)　連結財政状態に関する定性的情報　・・・・・　2

(3)　連結業績予想に関する定性的情報　・・・・・　2

２．サマリー情報（その他）に関する事項

追加情報　・・・・・　2

３．中間連結財務諸表

(1)　中間連結貸借対照表　・・・・・　3

(2)　中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書　・・・・・　4

(3)　中間連結株主資本等変動計算書　・・・・・　6

(4)　継続企業の前提に関する注記　・・・・・　8

４．中間財務諸表

(1)　中間貸借対照表　・・・・・　9

(2)　中間損益計算書　・・・・・　11

(3)　中間株主資本等変動計算書　・・・・・　12

平成23年度中間期決算説明資料

１．当中間期の連結業績等に関する定性的情報

(1)連結経営成績に関する定性的情報

当中間連結会計期間の国内経済は、東日本大震災の影響により依然として厳しい状況にあるなかで、サプライチェーンの立て直しによる生産活動の回復や、個人消費の改善など、持ち直しの動きが続きました。もっとも期後半には、海外経済の減速の懸念やそれに伴う円高の進行、株式相場の低迷等を背景に、その動きは緩やかなものとなりました。

富山県経済も一部持ち直しの動きもみられましたが、総じて依然厳しい状況が続きました。企業活動においては、製造業は、一般機械、鉄鋼、医薬品、プラスチックは増加し、アルミニウム建材は横ばい、半導体関連、繊維は減少しました。非製造業では、建設、情報サービスは低調に推移しました。

金融面では、日銀による潤沢な資金供給のもと、短期金利は、0.1%を下回る水準で推移しました。長期金利は、期初は1.2%台から1.3%台で推移しましたが徐々に低下し、期末には1.0%台の水準となりました。

損益状況については、経常収益は貸倒引当金が戻入となったこと等から、前年同期比 68 百万円増加して5,330 百万円となり、一方、経常費用は資金調達費用が減少したこと等から、前年同期比 269 百万円減少して 4,462 百万円となりました。この結果、経常利益は前年同期比 338 百万円増加し、867 百万円となり、これに特別利益、特別損失、法人税等を加減した中間純利益は前年同期比 224 百万円増加して 692 百万円となりました。

(2)連結財政状態に関する定性的情報

主要勘定では、預金は、引き続き地域に密着した営業基盤の拡充に努め、個人預金等が順調に推移した結果、前連結会計年度末比 6,818 百万円増加して当第２四半期連結会計期間末残高は 377,732 百万円となりました。貸出金は、消費性貸出金が減少した結果、前連結会計年度末比 1,235 百万円減少し、当第２四半期連結会計期間末残高は 268,368 百万円となりました。また、有価証券は、金利上昇リスクを回避するとともに安定収益と流動性確保を目的に資金の効率的な運用に努めた結果、前連結会計年度末比 531 百万円減少して当第２四半期連結会計期間末残高は 102,637 百万円となりました。

(3)連結業績予想に関する定性的情報

第２四半期の業績を踏まえ、平成 23 年５月 13 日に公表いたしました平成 24 年３月期の業績予想を修正しております。詳細は、本日（平成 23 年 11 月 11 日）公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」を参照して下さい。

２．サマリー情報（その他）に関する事項

追加情報

当中間連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正から、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第 24 号平成 21 年 12 月４日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第 24 号平成 21 年 12 月４日）を適用しております。

なお、「金融商品会計に関する実務指針」（日本公認会計士協会会計制度委員会報告第 14 号）に基づき、当中間連結会計期間の「貸倒引当金戻入益」及び「償却債権取立益」は「その他経常収益」に計上しておりますが、前中間連結会計期間については遡及処理を行っておりません。

３．中間連結財務諸表
（１）中間連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当中間連結会計期間 （平成23年９月30日）
資産の部		
現金預け金	9,541	10,623
コールローン及び買入手形	6,400	13,300
買入金銭債権	900	680
有価証券	103,168	102,637
貸出金	269,604	268,368
外国為替	476	444
リース債権及びリース投資資産	4,011	3,968
その他資産	2,631	2,433
有形固定資産	4,512	4,783
無形固定資産	261	312
繰延税金資産	1,046	1,242
支払承諾見返	1,746	1,818
貸倒引当金	△4,007	△3,523
資産の部合計	400,294	407,091
負債の部		
預金	370,913	377,732
借用金	3,642	3,690
その他負債	1,522	1,631
賞与引当金	121	101
退職給付引当金	506	505
役員退職慰労引当金	155	87
睡眠預金払戻損失引当金	16	12
偶発損失引当金	63	52
再評価に係る繰延税金負債	734	734
支払承諾	1,746	1,818
負債の部合計	379,423	386,366
純資産の部		
資本金	6,730	6,730
資本剰余金	5,690	5,690
利益剰余金	5,968	6,525
自己株式	△36	△36
株主資本合計	18,352	18,909
その他有価証券評価差額金	413	△325
土地再評価差額金	997	997
その他の包括利益累計額合計	1,411	672
少数株主持分	1,107	1,143
純資産の部合計	20,870	20,724
負債及び純資産の部合計	400,294	407,091

（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
中間連結損益計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）
経常収益	5,261	5,330
資金運用収益	3,292	3,182
（うち貸出金利息）	2,529	2,421
（うち有価証券利息配当金）	743	740
役務取引等収益	438	482
その他業務収益	1,508	1,213
その他経常収益	21	451
経常費用	4,732	4,462
資金調達費用	330	216
（うち預金利息）	305	197
役務取引等費用	152	151
その他業務費用	1,068	960
営業経費	2,717	2,679
その他経常費用	463	454
経常利益	529	867
特別利益	8	－
償却債権取立益	8	－
特別損失	15	6
固定資産処分損	4	6
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	10	－
税金等調整前中間純利益	522	861
法人税、住民税及び事業税	11	12
法人税等調整額	△36	118
法人税等合計	△24	130
少数株主損益調整前中間純利益	547	730
少数株主利益	78	37
中間純利益	468	692

中間連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自　平成22年４月１日 至　平成22年９月30日)	当中間連結会計期間 (自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日)
少数株主損益調整前中間純利益	547	730
その他の包括利益	△935	△737
その他有価証券評価差額金	△935	△737
中間包括利益	△388	△7
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	△460	△46
少数株主に係る中間包括利益	72	38

（３）中間連結株主資本等変動計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）
株主資本		
資本金		
当期首残高	6,730	6,730
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	－	－
当中間期末残高	6,730	6,730
資本剰余金		
当期首残高	5,690	5,690
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	－	－
当中間期末残高	5,690	5,690
利益剰余金		
当期首残高	5,870	5,968
当中間期変動額		
剰余金の配当	△135	△135
中間純利益	468	692
当中間期変動額合計	332	557
当中間期末残高	6,203	6,525
自己株式		
当期首残高	△35	△36
当中間期変動額		
自己株式の取得	△0	△0
当中間期変動額合計	△0	△0
当中間期末残高	△36	△36
株主資本合計		
当期首残高	18,255	18,352
当中間期変動額		
剰余金の配当	△135	△135
中間純利益	468	692
自己株式の取得	△0	△0
当中間期変動額合計	332	556
当中間期末残高	18,588	18,909

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	1,016	413
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△929	△739
当中間期変動額合計	△929	△739
当中間期末残高	86	△325
土地再評価差額金		
当期首残高	997	997
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	－	－
当中間期変動額合計	－	－
当中間期末残高	997	997
その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	2,013	1,411
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△929	△739
当中間期変動額合計	△929	△739
当中間期末残高	1,084	672
少数株主持分		
当期首残高	991	1,107
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	69	35
当中間期変動額合計	69	35
当中間期末残高	1,060	1,143
純資産合計		
当期首残高	21,260	20,870
当中間期変動額		
剰余金の配当	△135	△135
中間純利益	468	692
自己株式の取得	△0	△0
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△860	△703
当中間期変動額合計	△527	△146
当中間期末残高	20,732	20,724

（4）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

４．中間財務諸表
（１）中間貸借対照表

（単位：百万円）

	前事業年度 （平成23年３月31日）	当中間会計期間 （平成23年９月30日）
資産の部		
現金預け金	9,351	10,322
コールローン	6,400	13,300
買入金銭債権	900	680
有価証券	103,143	102,610
貸出金	270,882	269,753
外国為替	476	444
その他資産	1,378	1,221
有形固定資産	4,466	4,746
無形固定資産	193	257
繰延税金資産	983	1,180
支払承諾見返	1,746	1,818
貸倒引当金	△3,641	△3,143
資産の部合計	396,281	403,192
負債の部		
預金	371,505	378,250
借用金	800	1,000
その他負債	937	1,119
未払法人税等	29	23
リース債務	3	3
資産除去債務	13	13
その他の負債	890	1,078
賞与引当金	119	100
退職給付引当金	504	503
役員退職慰労引当金	153	85
睡眠預金払戻損失引当金	16	12
偶発損失引当金	63	52
再評価に係る繰延税金負債	734	734
支払承諾	1,746	1,818
負債の部合計	376,582	383,676

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成23年３月31日)	当中間会計期間 (平成23年９月30日)
純資産の部		
資本金	6,730	6,730
資本剰余金	5,690	5,690
資本準備金	5,690	5,690
利益剰余金	5,903	6,459
利益準備金	1,429	1,429
その他利益剰余金	4,474	5,030
別途積立金	4,000	4,000
繰越利益剰余金	474	1,030
自己株式	△36	△36
株主資本合計	18,287	18,843
その他有価証券評価差額金	413	△325
土地再評価差額金	997	997
評価・換算差額等合計	1,411	672
純資産の部合計	19,699	19,515
負債及び純資産の部合計	396,281	403,192

（２）中間損益計算書

（単位：百万円）

	前中間会計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年９月30日）	当中間会計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）
経常収益	4,031	4,249
資金運用収益	3,302	3,192
（うち貸出金利息）	2,539	2,431
（うち有価証券利息配当金）	743	740
役務取引等収益	416	460
その他業務収益	292	132
その他経常収益	19	464
経常費用	3,589	3,424
資金調達費用	305	198
（うち預金利息）	305	197
役務取引等費用	159	157
営業経費	2,654	2,619
その他経常費用	470	449
経常利益	442	824
特別利益	8	－
特別損失	15	6
税引前中間純利益	435	818
法人税、住民税及び事業税	8	8
法人税等調整額	△36	118
法人税等合計	△28	126
中間純利益	463	691

（３）中間株主資本等変動計算書

（単位：百万円）

	前中間会計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年９月30日）	当中間会計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）
株主資本		
資本金		
当期首残高	6,730	6,730
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	－	－
当中間期末残高	6,730	6,730
資本剰余金		
資本準備金		
当期首残高	5,690	5,690
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	－	－
当中間期末残高	5,690	5,690
資本剰余金合計		
当期首残高	5,690	5,690
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	－	－
当中間期末残高	5,690	5,690
利益剰余金		
利益準備金		
当期首残高	1,429	1,429
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	－	－
当中間期末残高	1,429	1,429
その他利益剰余金		
別途積立金		
当期首残高	3,660	4,000
当中間期変動額		
別途積立金の積立	340	－
当中間期変動額合計	340	－
当中間期末残高	4,000	4,000
繰越利益剰余金		
当期首残高	673	474
当中間期変動額		
剰余金の配当	△135	△135
別途積立金の積立	△340	－
中間純利益	463	691
当中間期変動額合計	△12	555
当中間期末残高	661	1,030
利益剰余金合計		
当期首残高	5,762	5,903
当中間期変動額		
剰余金の配当	△135	△135
別途積立金の積立	－	－
中間純利益	463	691
当中間期変動額合計	327	555
当中間期末残高	6,090	6,459

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自　平成22年４月１日 至　平成22年９月30日)	当中間会計期間 (自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日)
自己株式		
当期首残高	△35	△36
当中間期変動額		
自己株式の取得	△0	△0
当中間期変動額合計	△0	△0
当中間期末残高	△36	△36
株主資本合計		
当期首残高	18,147	18,287
当中間期変動額		
剰余金の配当	△135	△135
中間純利益	463	691
自己株式の取得	△0	△0
当中間期変動額合計	327	555
当中間期末残高	18,475	18,843
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	1,015	413
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△929	△739
当中間期変動額合計	△929	△739
当中間期末残高	86	△325
土地再評価差額金		
当期首残高	997	997
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	－	－
当中間期変動額合計	－	－
当中間期末残高	997	997
評価・換算差額等合計		
当期首残高	2,013	1,411
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△929	△739
当中間期変動額合計	△929	△739
当中間期末残高	1,084	672
純資産合計		
当期首残高	20,160	19,699
当中間期変動額		
剰余金の配当	△135	△135
中間純利益	463	691
自己株式の取得	△0	△0
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△929	△739
当中間期変動額合計	△601	△183
当中間期末残高	19,559	19,515

平成23年度中間期決算説明資料

平成23年11月11日

富山銀行

【目次】

Ⅰ　平成23年度中間期決算の概要	単	・・・・・・・・・・	2頁
Ⅱ　平成23年度中間期決算資料			
1. 損益状況	単	・・・・・・・・・・	5
2. 損益状況	連	・・・・・・・・・・	6
3. 利鞘 (1) 全体 (2) 国内部門	単	・・・・・・・・・・	7
4. ＲＯＥ	単	・・・・・・・・・・	7
5. 有価証券関係損益	単	・・・・・・・・・・	7
6. 時価のある有価証券の評価損益	単	・・・・・・・・・・	8
7. 自己資本比率（国内基準）	単・連	・・・・・・・・・・	8
Ⅲ　貸出金の状況			
1. リスク管理債権の状況	単・連	・・・・・・・・・・	9
2. 金融再生法開示債権	単	・・・・・・・・・・	10
3. 金融再生法開示債権の保全状況	単	・・・・・・・・・・	10
4. 貸倒引当金の状況	単	・・・・・・・・・・	10
5. 預金・貸出金等の状況 (1) 預金・貸出金の残高 (2) 個人・法人別預金残高 (3) 貸出金業種別残高 (4) 消費者ローン残高 (5) 中小企業等貸出金 (6) 預かり資産残高	単	・・・・・・・・・・	11

Ⅰ　平成23年度中間期決算の概要

1.　損益状況【単体】

(1) 業務純益

国債等債券損益が減少したこと等により、**業務純益は851百万円（前年同期比79百万円の減益）**となりました。

役務取引等利益の増加と、経費削減に努めたこと等から、**コア業務純益は734百万円（前年同期比77百万円の増益）**となりました。

(2) 経常利益

臨時損益のうち、株式等関係の損失が337百万円増加した一方、貸倒引当金が戻入となったこと等から、**経常利益は、824百万円（前年同期比382百万円の増益）**となりました。

(3) 中間純利益

上記の結果、**中間純利益は691百万円（前年同期比227百万円の増益）**となりました。

（単位：百万円）

		平成23年9月期		平成22年9月期
			平成22年9月期比	
経常収益	1	4,249	217	4,031
業務粗利益	2	3,428	△ 118	3,547
資金利益	3	2,993	△ 3	2,997
役務取引等利益	4	303	45	257
その他業務利益	5	132	△ 160	292
（うち国債等債券損益）①	6	（ 117 ）	（ △ 160 ）	（ 277 ）
経費（除く臨時処理分）	7	2,577	△ 35	2,612
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)②	8	851	△ 82	934
コア業務純益（②－①）	9	734	77	656
一般貸倒引当金繰入額	10	―	△ 2	2
業務純益	11	851	△ 79	931
臨時損益	12	△ 27	461	△ 489
うち不良債権処理額	13	―	△ 358	358
うち貸倒引当金戻入益	14	416	416	―
うち株式等関係損益	15	△ 417	△ 337	△ 80
経常利益	16	824	382	442
特別損益	17	△ 6	0	△ 6
うち固定資産処分損益	18	△ 6	△ 1	△ 4
うち資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	19	―	10	△ 10
税引前中間純利益	20	818	382	435
中間純利益	21	691	227	463

(注) 1. 金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. コア業務純益は、「業務純益」－「国債等債券損益(5勘定尻)」＋「一般貸倒引当金繰入額」です。

2.　主要勘定の状況【単体】

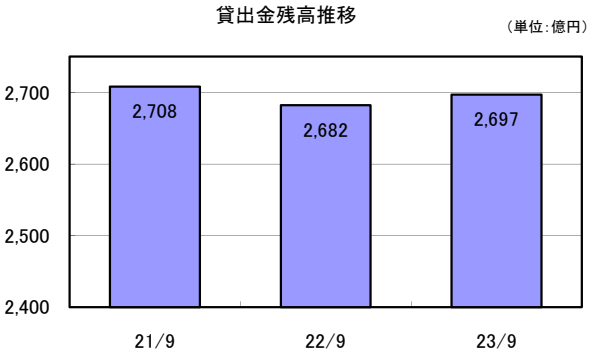
(1)貸出金

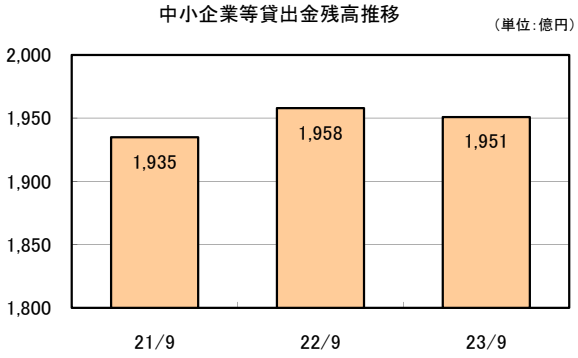
貸出金は、中小企業等貸出金が減少したものの、**2,697億円（前年同期比15億円増加）**となりました。

（単位：億円）

	平成23年9月期		平成22年9月期
		平成22年9月期比	
貸　出　金　（　末　残　）	2,697	15	2,682
うち中小企業等貸出金残高	1,951	△ 7	1,958
貸　出　金　（　平　残　）	2,660	5	2,655

※中小企業等貸出金残高は、中小企業向け貸出金残高と個人向け貸出金残高の合計です。



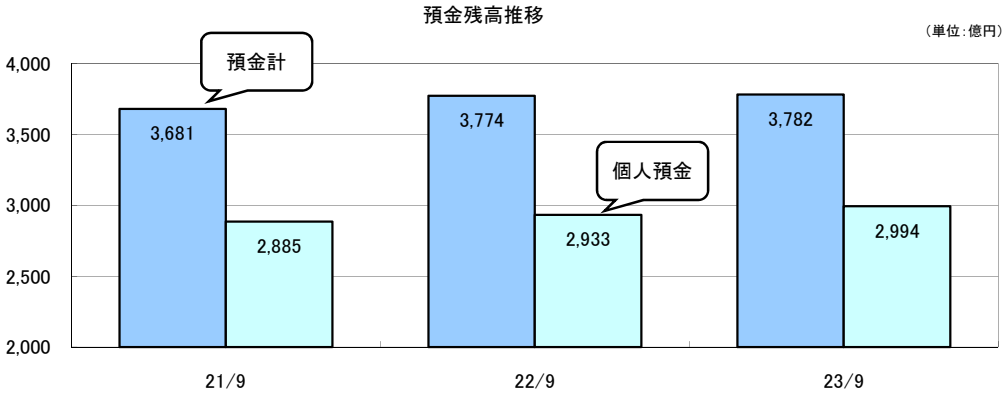


(2)預金

預金は、個人預金が増加したことから、**3,782億円（前年同期比8億円増加）**となりました。

（単位：億円）

	平成23年9月期		平成22年9月期
		平成22年9月期比	
預　金　（　末　残　）	3,782	8	3,774
うち個人預金	2,994	61	2,933
うち法人預金	787	△ 53	840
預　金　（　平　残　）	3,744	91	3,652



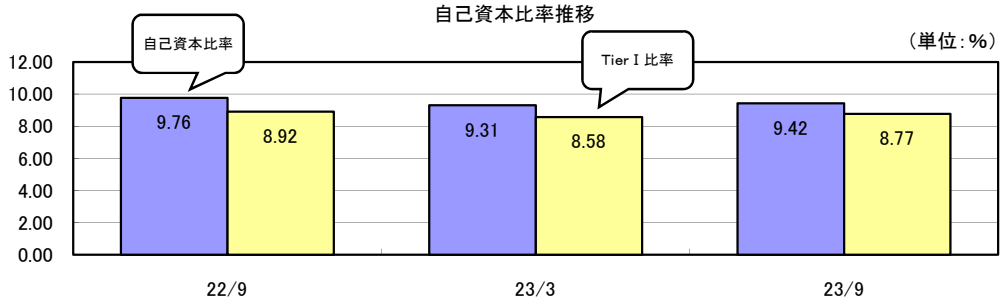
3.　健全性の状況【単体】

(1)自己資本比率

自己資本比率は、9.42%となり国内基準行に求められる健全性基準の４％を大幅に上回っております。

（単位：%、億円）

	平成23年9月期		平成22年9月期
		平成22年9月期比	
自己資本比率	9.42	△ 0.34	9.76
Ｔｉｅｒ Ｉ比率	8.77	△ 0.15	8.92
自己資本	200	0	200
うちＴｉｅｒＩ	187	3	183
リスク・アセット	2,130	76	2,054

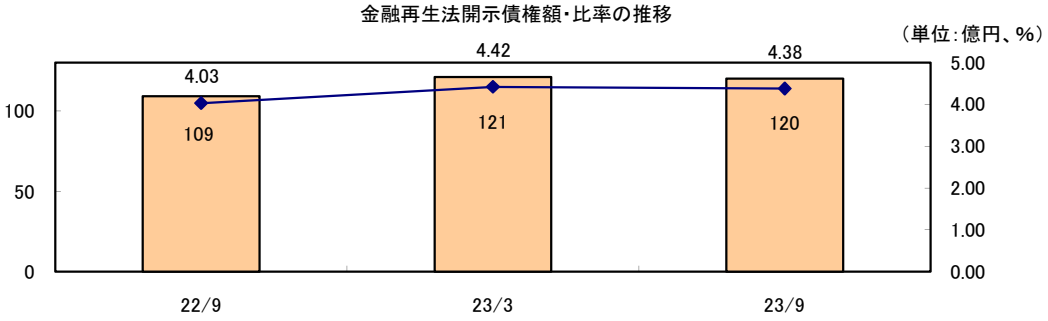


(2)不良債権

お取引先企業に対する経営改善支援に取組みましたが、不良債権（金融再生法ベース）の合計は**120億円、総与信残高に占める割合も4.38%**と若干増加しました。

（単位：億円、%）

	平成23年9月期		平成22年9月期
		平成22年9月期比	
破産更正債権及びこれらに準ずる債権	44	△ 0	44
危険債権	57	9	47
要管理債権	18	0	18
小計(A)	120	10	109
正常債権	2,621	7	2,614
総与信残高(B)	2,741	17	2,724
総与信残高に占める割合(A)／(B)	4.38	0.35	4.03



Ⅱ　平成23年度中間期決算資料

1.　損益状況

【単体】　（単位：百万円）

		平成23年9月期	平成22年9月期比	平成22年9月期
業務粗利益	1	3,428	△ 118	3,547
(除く国債等債券損益(5勘定尻))	2	3,311	41	3,269
国内業務粗利益	3	3,348	△ 142	3,491
(除く国債等債券損益(5勘定尻))	4	3,230	17	3,213
資金利益	5	2,930	△ 27	2,958
役務取引等利益	6	300	44	255
その他業務利益	7	117	△ 160	277
(うち国債等債券損益)	8	(117)	(△ 160)	(277)
国際業務粗利益	9	80	24	55
(除く国債等債券損益(5勘定尻))	10	80	24	55
資金利益	11	63	24	38
役務取引等利益	12	2	1	1
その他業務利益	13	14	△ 0	15
(うち国債等債券損益)	14	(—)	(—)	(—)
経費(除く臨時処理分)	15	2,577	△ 35	2,612
人件費	16	1,379	△ 57	1,437
物件費	17	1,053	9	1,044
税金	18	144	12	131
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	19	851	△ 82	934
除く国債等債券損益(5勘定尻)	20	734	77	656
①一般貸倒引当金繰入額	21	—	△ 2	2
業務純益	22	851	△ 79	931
うち国債等債券損益(5勘定尻)	23	117	△ 160	277
臨時損益	24	△ 27	461	△ 489
②不良債権処理額	25	—	△ 358	358
貸出金償却	26	—	—	—
個別貸倒引当金繰入額	27	—	△ 358	358
その他の債権売却損等	28	—	—	—
③特定海外債権引当勘定繰入	29	—	—	—
④貸倒引当金戻入益	30	416	416	—
(貸倒償却引当費用①＋②＋③－④)	31	△ 416	△ 778	361
株式等関係損益	32	△ 417	△ 337	△ 80
株式等売却益	33	0	0	0
株式等売却損	34	383	383	—
株式等償却	35	33	△ 46	80
その他臨時損益	36	△ 25	23	△ 49
経常利益	37	824	382	442
特別損益	38	△ 6	0	△ 6
うち固定資産処分損益	39	△ 6	△ 1	△ 4
うち資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	40	—	10	△ 10
税引前中間純利益	41	818	382	435
法人税、住民税及び事業税	42	8	0	8
法人税等調整額	43	118	154	△ 36
法人税等合計	44	126	155	△ 28
中間純利益	45	691	227	463

(注) 金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 損益状況

【連結】 (単位：百万円)

		平成23年9月期		平成22年9月期
			平成22年9月期比	
連結粗利益	1	3,550	△ 138	3,688
資金利益	2	2,965	3	2,962
役務取引等利益	3	331	44	286
その他業務利益	4	253	△ 187	440
営業経費	5	2,679	△ 37	2,717
貸倒償却引当費用	6	△ 398	△ 748	349
貸出金償却	7	4	0	3
個別貸倒引当金繰入額	8	―	△ 366	366
一般貸倒引当金繰入額	9	―	20	△ 20
その他の債権売却損等	10	―	―	―
貸倒引当金戻入益	11	403	403	―
株式等関係損益	12	△ 417	△ 337	△ 80
その他	13	15	27	△ 12
経常利益	14	867	338	529
特別損益	15	△ 6	0	△ 6
税金等調整前中間純利益	16	861	338	522
法人税、住民税及び事業税	17	12	0	11
法人税等調整額	18	118	154	△ 36
法人税等合計	19	130	155	△ 24
少数株主損益調整前中間純利益	20	730	183	547
少数株主利益	21	37	△ 40	78
中間純利益	22	692	224	468

(注) 連結粗利益＝(資金運用収益－資金調達費用)＋(役務取引等収益－役務取引等費用)
＋(その他業務収益－その他業務費用)

(参考) (単位：百万円)

連結業務純益	23	913	△ 120	1,034

(注) 連結業務純益＝単体業務純益＋子会社業務純益－内部取引

(連結対象会社数) (単位：社)

連結子会社数	24	2	△ 1	3
持分法適用会社数	25	―	―	―

3.　利鞘【単体】

(1) 全体　　(単位：%)

		平成23年9月期	平成22年9月期比	平成22年9月期
資金運用利回	(A)	1.64	△ 0.10	1.74
貸出金利回		1.82	△ 0.08	1.90
有価証券利回		1.42	△ 0.08	1.50
資金調達原価	(B)	1.47	△ 0.12	1.59
預金等利回		0.10	△ 0.06	0.16
経費率		1.37	△ 0.05	1.42
総資金利鞘	(A)－(B)	0.17	0.02	0.15
預貸金利鞘		0.35	0.04	0.31

(2) 国内部門　　(単位：%)

		平成23年9月期	平成22年9月期比	平成22年9月期
資金運用利回	(A)	1.61	△ 0.11	1.72
貸出金利回		1.82	△ 0.08	1.90
有価証券利回		1.45	△ 0.11	1.56
資金調達原価	(B)	1.45	△ 0.12	1.57
預金等利回		0.10	△ 0.06	0.16
外部負債利回		0.09	0.00	0.09
経費率		1.35	△ 0.05	1.40
総資金利鞘	(A)－(B)	0.16	0.01	0.15
預貸金利鞘		0.37	0.04	0.33

4.　ＲＯＥ【単体】　　(単位：%)

	平成23年9月期	平成22年9月期比	平成22年9月期
業務純益ベース(一般貸倒引当金繰入前)	8.66	△ 0.72	9.38
業務純益ベース	8.66	△ 0.69	9.35
中間純利益ベース	7.03	2.38	4.65

$$ROE = \frac{\text{業務純益（中間純利益）}}{\text{(期首純資産＋期末純資産)÷2}} \times 100$$

5.　有価証券関係損益【単体】　　(単位：百万円)

		平成23年9月期	平成22年9月期比	平成22年9月期
国債等債券損益(５勘定尻)		117	△ 160	277
国債等債券売却益		117	△ 160	277
国債等債券償還益		―	―	―
国債等債券売却損		―	―	―
国債等債券償還損		―	―	―
国債等債券償却		―	―	―
株式等損益(３勘定尻)		△ 417	△ 337	△ 80
株式等売却益		0	0	0
株式等売却損		383	383	―
株式等償却		33	△ 46	80

6.　時価のある有価証券の評価損益【単体】　　(単位：百万円)

		平成23年9月末				平成22年9月末		
		評価損益	22年9月末比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
	満期保有目的	△ 1,218	△ 192	141	1,360	△ 1,026	191	1,218
	その他有価証券	△ 577	△ 655	1,814	2,391	78	2,346	2,268
	株　式	△ 184	331	399	583	△ 515	376	891
	債　券	996	△ 109	1,226	230	1,105	1,571	465
	その他	△ 1,389	△ 877	188	1,578	△ 512	398	910
合計		△ 1,796	△ 847	1,956	3,752	△ 948	2,538	3,486
	株　式	△ 184	331	399	583	△ 515	376	891
	債　券	1,074	△ 164	1,354	279	1,238	1,745	506
	その他	△ 2,686	△ 1,014	202	2,889	△ 1,671	416	2,088

7.　自己資本比率(国内基準)

【単体】　　(単位：百万円)

	平成23年9月末	平成22年9月末比	平成22年9月末
	%	%	%
(1)自己資本比率	9.42	△ 0.34	9.76
(Ｔｉｅｒ Ⅰ比率)	(8.77)	(△ 0.15)	(8.92)
(2)基本的項目(Ｔｉｅｒ Ⅰ)	18,707	368	18,339
(3)補完的項目(Ｔｉｅｒ Ⅱ)	1,367	△ 370	1,738
(4)控除項目	―	△ 17	17
(5)自己資本　(2)＋(3)－(4)	20,075	14	20,060
(6)リスク・アセット	213,080	7,679	205,401

【連結】　　(単位：百万円)

	平成23年9月末	平成22年9月末比	平成22年9月末
	%	%	%
(1)自己資本比率	9.82	△ 0.32	10.14
(Ｔｉｅｒ Ⅰ比率)	(9.15)	(△ 0.12)	(9.27)
(2)基本的項目(Ｔｉｅｒ Ⅰ)	19,916	403	19,512
(3)補完的項目(Ｔｉｅｒ Ⅱ)	1,459	△ 387	1,846
(4)控除項目	―	△ 17	17
(5)自己資本　(2)＋(3)－(4)	21,375	33	21,342
(6)リスク・アセット	217,565	7,262	210,302

Ⅲ 貸出金の状況

1. リスク管理債権の状況

・ 部分直接償却を実施しております。

・ 自己査定の破綻懸念先、実質破綻先、破綻先と認定した貸出金の未収利息は、一律資産不計上としております。よって、当該債務者に対する貸出金は、全てリスク管理債権に含めております。

【単体】 (単位：百万円)

(リスク管理債権)	平成23年9月末	平成22年9月末比	平成22年9月末
破綻先債権額	2,097	49	2,048
延滞債権額	7,960	917	7,042
３ヵ月以上延滞債権額	17	△ 41	58
貸出条件緩和債権額	1,830	80	1,749
合計 (A)	11,905	1,005	10,899

貸出金残高(末残) (B)	269,753	1,537	268,216

(単位：%)

(リスク管理債権比率)	平成23年9月末	平成22年9月末比	平成22年9月末
破綻先債権額	0.77	0.01	0.76
延滞債権額	2.95	0.33	2.62
３ヵ月以上延滞債権額	0.00	△ 0.02	0.02
貸出条件緩和債権額	0.67	0.02	0.65
合計 (A)／(B)	4.41	0.35	4.06

【連結】 (単位：百万円)

(リスク管理債権)	平成23年9月末	平成22年9月末比	平成22年9月末
破綻先債権額	2,166	52	2,114
延滞債権額	8,152	949	7,202
３ヵ月以上延滞債権額	17	△ 41	58
貸出条件緩和債権額	1,830	80	1,749
合計 (C)	12,166	1,040	11,125

貸出金残高(末残) (D)	268,368	1,522	266,845

(単位：%)

(リスク管理債権比率)	平成23年9月末	平成22年9月末比	平成22年9月末
破綻先債権額	0.80	0.01	0.79
延滞債権額	3.03	0.34	2.69
３ヵ月以上延滞債権額	0.00	△ 0.02	0.02
貸出条件緩和債権額	0.68	0.03	0.65
合計 (C)／(D)	4.53	0.37	4.16

2.　金融再生法開示債権

【単体】　（単位：百万円）

	平成23年9月末		平成22年9月末
		平成22年9月末比	
破産更正債権及びこれらに準ずる債権	4,435	△ 5	4,441
危険債権	5,733	992	4,741
要管理債権	1,847	38	1,808
合計（A）	12,016	1,025	10,990
総与信残高（B）	274,180	1,768	272,412

（単位：%）

破産更正債権及びこれらに準ずる債権	1.61	△ 0.02	1.63
危険債権	2.09	0.35	1.74
要管理債権	0.67	0.01	0.66
総与信残高に占める割合(A)／(B)	4.38	0.35	4.03

3.　金融再生法開示債権の保全状況

【単体】　（単位：百万円）

		平成23年9月末		平成22年9月末
			平成22年9月末比	
保全額（C）		9,774	115	9,658
	担保等による保全額	7,041	231	6,810
	貸倒引当金残高	2,732	△ 115	2,847

（単位：%）

保全率（C)／(A)	81.33	△ 6.54	87.87

4.　貸倒引当金の状況

【単体】　（単位：百万円）

		平成23年9月末		平成22年9月末
			平成22年9月末比	
貸倒引当金合計		3,143	△ 282	3,426
	一般貸倒引当金	588	△ 370	959
	個別貸倒引当金	2,555	88	2,467

5.　預金・貸出金等の状況【単体】

(1) 預金・貸出金の残高　（単位：百万円）

	平成23年9月末		平成22年9月末
		平成22年9月末比	
預　金(末残)	378,250	806	377,444
預　金(平残)	374,401	9,153	365,248
貸出金(末残)	269,753	1,537	268,216
貸出金(平残)	266,092	525	265,567

(2) 個人・法人別預金残高　（単位：百万円）

	平成23年9月末		平成22年9月末
		平成22年9月末比	
個　　人	299,468	6,122	293,346
法　　人	78,781	△ 5,316	84,098
合　　計	378,250	806	377,444

(3) 貸出金業種別残高　（単位：百万円）

		平成23年9月末		平成22年9月末
			平成22年9月末比	
国内（除く特別国際金融取引分）		269,753	1,537	268,216
	製造業	49,105	△ 1,092	50,198
	農業、林業	2,961	△ 9	2,970
	漁業	―	―	―
	鉱業、採石業、砂利採取業	201	88	113
	建設業	20,428	852	19,575
	電気・ガス・熱供給・水道業	3,471	2,319	1,152
	情報通信業	2,202	△ 521	2,724
	運輸業、郵便業	8,177	△ 959	9,137
	卸売業、小売業	28,412	△ 325	28,738
	金融業、保険業	10,889	2,856	8,033
	不動産業、物品賃貸業	18,406	602	17,803
	各種サービス業	24,513	189	24,323
	地方公共団体	44,990	△ 371	45,362
	その他	55,991	△ 2,090	58,082

(4) 消費者ローン残高　（単位：百万円）

		平成23年9月末		平成22年9月末
			平成22年9月末比	
消費者ローン残高		53,118	△ 1,980	55,098
	住宅ローン残高	49,987	△ 1,925	51,913
	その他ローン残高	3,130	△ 55	3,185

(5) 中小企業等貸出金　（単位：百万円、%）

	平成23年9月末		平成22年9月末
		平成22年9月末比	
中小企業等貸出金残高　①	195,103	△ 765	195,869
総貸出金残高　②	269,753	1,537	268,216
中小企業等貸出金比率　①／②	72.32	△ 0.70	73.02

(6) 預かり資産残高　（単位：百万円）

	平成23年9月末		平成22年9月末
		平成22年9月末比	
投資信託	9,478	△ 1,453	10,932
国債	5,932	△ 1,503	7,435